



～保護者の懇談会を開催～

6月27日(金)に、九州、中国、四国、近畿地方の梅雨明け宣言があり、過去最も早い(平年より3週間ほど早い)梅雨明けとなりました。関東地方は7月上旬の梅雨明け予報となっていますが、6月下旬頃から30度を超す真夏日が続き、いよいよ本格的に夏の猛暑を迎えそうです。教育支援センターを利用する児童生徒の熱中症対策とともに、毎日夏の事故防止に向けた声掛けを行っております。

さて、6月25日(水)、教育支援センターを会場にして、『学校生活で何らかのなやみを抱えている子を支える保護者の懇談会』を開催しました。当日は10名の保護者の方々にご参加いただき、前半は、教育支援センターの中村教育相談員から「家庭・学校・社会 ～こどもの心理社会的発達の場合～」と題してお話をいただきました。改めて学校教育のもつ役割やこどもの発達段階、学童期(小・中学生)における自己肯定感の育成の大切さなど。また、こどもの発達は、様々な体験によって学び、発達していくことさらに、様々な体験の積み重ねによって、自己有用感や自己効力感が育ちやがて自信につながるなど。保護者からの質問に答えながら和やかな雰囲気で行いました。後半は、座席を輪の形に変え、参加者からの話を中心に現在の様子や思いを語っていただきました。保護者からは、自分の話をする事で開放されるところがあるように思えた、いろんな状況の保護者の方とお話ができてよかった等の感想をいただき、とても貴重な内容を共有する場となりました。



ところで、7月7日は七夕(たなばた)の日。年に一度だけ、織姫と彦星が天の川を渡って会うことができるというエピソードが有名ですが、笹飾りをして星に願い事をする日本の伝統行事の一つです。

子どもたちは、あと2週間で第1学期が終了し夏休みとなります。多くの子どもたちが、これからの生活に向けて明るく希望のある願い事を短冊に記すことを願っています。

◆夏休みのお知らせ◆

◆適応指導教室について

- ・ 7月18日(金)まで開室
- ・ 7月19日(土)～8月27日(水)まで閉室
- ・ 8月28日(金)から開室

◆教育相談・福祉相談について

- ・ 9月からの相談をご希望される方は、教育支援センターに問い合わせ(予約確認)をしてください。
- ・ 8月12日(火)～15日(金)は終日、閉室となります。
- ・ 支援員等が不在となる曜日、時間等がありますので、連絡がつかない場合は、お手数をお掛けしますが、日時を変えて連絡をお願いいたします。

